

令和4（2022）年度 東京大学大学院工学系研究科 入学試験 建築学専攻科目 受験者心得

建築学専攻科目の筆記試験は、原則として、試験会場（東京大学本郷キャンパス）で実施する。海外在住者等で試験会場での受験が不可能な者や、本人に基礎疾患があり、新型コロナウイルス感染症の重症化リスクが高い者には、オンラインでの受験を許可する場合がある。オンラインでの受験を希望する者は別添7「オンライン受験の対象者及び申請方法等について」を参照すること。

受験に先立ち、本心得を熟読すること。特にオンライン試験の受験者は別添1のチェックシートを用いて余裕をもって準備を行うこと。募集要項から更新されている情報があるが、本受験者心得が最新版である。なお、本資料および別添に書かれている入試に関する情報を他人と共有することは禁止する。

1. 試験日時

試験会場において実施される試験（以下、対面試験）とオンライン試験は次ページに示す時刻に同時に実施される。ただし、2021年8月29日（日）午後の模擬試験（オンライン試験環境チェック）に限り、対象はオンライン試験の受験者のみである。

2. 試験場

【対面試験】

- 1) 各自が受験すべき科目の試験室については、2021年8月27日（金）午前10時までに建築学専攻 Web サイト（<https://arch.t.u-tokyo.ac.jp/>）に掲示するので、予め試験室を確認しておくこと。
- 2) 試験開始時刻の20分前までに所定の試験室に到着すること。
- 3) 入構門と各試験室又は試験室のある建物入口における手続きについては別添11「受験者への連絡事項～対面による大学院入試実施にあたって～」を参照すること。

【オンライン試験】

- 1) オンライン試験の試験場へのアクセスは、2021年8月24日（火）までにメールにて案内をするため、メールをよく確認すること。
- 2) 2021年8月29日（日）13時より、模擬試験（オンライン試験環境チェック）を行う。オンライン試験の受験者は必ず参加すること。

※表記はすべて日本時間である。

| 8/29 (日) | 8/31 (火) | 9/1 (水) |
|---|---|---|
| 模擬試験 (オンライン試験環境チェック) 集合時刻 【オンライン試験】 13:00 | 専門課題 I 集合時刻 【対面試験】 8:40 【オンライン試験】 8:20 試験時間 9:00-12:00 | 専門課題 II 集合時刻 【対面試験】 8:40 【オンライン試験】 8:20 試験時間 第1群 9:00-13:00 第2群 9:00-12:00 第3群 9:00-12:00 第4群 9:00-12:00 |

3. 不正行為に対する対応

- 1) 出願書類において虚偽の記載や偽造が発見された場合、ならびに試験において不正行為があったことを示す明確な証拠が出てきた場合は、合格後、及び入学後においても遡って合格、及び入学を取り消すことがある。
- 2) 悪意ある重大な不正行為に対しては、業務妨害罪（刑法233条）等により被害届を提出する可能性がある。
- 3) 不正行為とみなされる例を項目8に示す。

4. オンライン試験の事前準備【オンライン試験の受験者向け】

- 1) 2021年8月22日（日）までに別添2のオンライン試験環境調査票へ記入して返信すること。
- 2) 郵送された解答用紙と下書用紙を確認すること。専門課題IIで第1群を受験する者はA3サイズ(420mm×297mm)のケント紙を4枚用意すること。詳細は別添3を参照すること。
- 3) 解答用紙および下書用紙を返信するための返信用封筒を準備すること。詳細は別添3を参照すること。封筒の封に用いるのりまたは両面テープを準備すること。
- 4) 解答用紙と下書用紙に受験番号を記入し、試験時まで返信用封筒に封をしないで入れておくこと。解答用紙と下書用紙に受験番号以外が記入されている場合には、不正行為をみなす。
- 5) 項目5および別添4を参考にPC環境を整備すること。
- 6) スマートフォンへのAdobe Scanのインストールとアップロードの試行を行うこと。アップロードの試行は2021年8月12日（木）12時から可能である。詳細は別添5及び別添6を参照すること。

5. オンライン試験の受験環境【オンライン試験の受験者向け】

- 1) 静かな明るい部屋に受験者1人のみがいること。
- 2) 動画を使ったオンライン試験が可能な光回線などのネットワーク環境を準備すること。また、長時間にわたるオンライン試験が実施可能な通信量を確保すること。

- 3) パソコン（Windows または Mac。タブレットは不可）を準備すること。
 - **別添 4** で指示するソフトウェアおよびハードウェアの要件を満たすこと。TOEFL iBT Home Edition を受けられる環境と同等の性能を有することが好ましい。
参考：<https://www.ets.org/s/cv/toefl/at-home/equipment/>
 - 管理者パスワードを使ってそのパソコンを操作できること。
- 4) 通話が可能なカメラ付きスマートフォン（4G または 5G）を準備すること。
 - 通話機能の代替として、携帯電話を使用しても良い。
 - Adobe Scan を利用し画像をアップロードする機能の代替として、タブレット端末を使用しても良い。
- 5) 受験で使用する机及びその周辺は片付いていること。
- 6) ヘッドフォンやイヤフォンを着用しないこと。
- 7) 耳は常に見えるようにし、髪や帽子、その他の物で隠さないこと。
- 8) 顔は良く見えるようにして、マスク、サングラス、アクセサリ等で見えにくくしないこと。
- 9) ジュエリー、ネクタイクリップ、カフスボタン、ヘアバンド類などは着用しないこと。

6. 試験中の諸注意

【対面試験】

- 1) 監督者の指示に従うこと。
- 2) 下記に示すものを机の上に置くことができる。
受験票、黒色の鉛筆又は黒色のシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（卓上式は不可）、コンパス、三角定規、時計（計時機能だけのもの）、マスク（予備も含む）
- 3) 携帯電話等の電子機器類は、試験室入室前にアラームの設定を解除した上で電源を切り、カバン等に入れ、身につけないこと。携帯電話等を時計として使用することは認めない。
- 4) 試験中はマスクを正しく着用すること。
参考：https://youtu.be/KA0f_QVNPVI（厚生労働省「正しいマスクの付け方」）
- 5) 試験時間中の退室は、解答を終えた場合でも、また、試験を放棄する場合でも認めない。
- 6) 受験者の責による遅刻によって解答時間中に途中入室することは認めない。

【オンライン試験】

- 1) 監督者の指示に従うこと。なお、本オンライン試験では、不正防止のため受験者の録画・録音、および受験者のPCのモニタリングを行う。
- 2) 下記に示すものを机の上に置くこと。これ以外のものを机の上に置いてはならない。
受験票、該当科目の解答用紙および下書用紙、返信用封筒、PC（別添4を参照）、Webカメラ、スマートフォン、筆記用具（B以上の濃さの黒色の鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム）、コンパス、三角定規、14 cm角以上の鏡（自立出来て自由に角度が変えられるもの）、時計、

返信用封筒を閉じるためののりまたは両面テープ

- 3) PCのデスクトップ上に置くファイル、アイコンは必要最小限にし、壁紙は無地のものとする。試験前に指定されたアプリ以外は全て終了させること。Dropboxなどバックグラウンドで動作するアプリも停止させておく。ゴミ箱は空にしておくこと。
- 4) スマートフォンは、全てのアプリを試験の前に終了させ、通知も全てオフにすること。試験前にアラームの設定を解除し、バイブレーションモードとした上で、カメラから見える位置に置くこと。
- 5) スマートフォン、携帯電話等を時計として使用することは認めない。
- 6) PCおよびスマートフォンは電源に接続すること。
- 7) 試験時間中の離席は、解答を終えた場合でも、また、試験を放棄する場合でも認めない。
- 8) 受験者の責による遅刻によって解答時間中に途中入室することは認めない。
- 9) 受験者が試験時間中に録画・録音することは厳禁する。
- 10) 鉛筆・シャープペンシルで書いたものを消すときは、完全に消えていることを確認すること。

7. 試験後の諸注意

【対面試験】

- 1) 解答用紙及び問題冊子は、持ち帰ってはならない。
- 2) 監督者の指示があるまで退室しないこと。

【オンライン試験】

- 1) 解答時間終了後、指示の通りにスマートフォンで解答用紙および下書用紙の両面を撮影し、それらをPDFファイルに変換して決められたサイトにアップロードすること。白紙の用紙も含め、すべての解答用紙および下書用紙をアップロードすること。
- 2) 試験終了後、パソコンおよびスマートフォン内にある、すべての問題・解答用紙・下書用紙に関連する電子データは完全に削除すること。解答用紙および下書用紙は、東京大学へ書留速達郵便で郵送すること。
- 3) 監督者の指示があるまで退室しないこと。

8. 不正行為とみなされる行為の例

- 1) 次のことをすると警告なく直ちに不正行為となる。
 - ① 受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の受験番号を記入するなど）をすること。
 - ② 対面試験において、解答時間前に問題冊子を開くこと。オンライン試験において、解答時間前に問題PDFファイルのパスワードを破ろうとすること。
 - ③ カンニング（カンニングペーパー・参考書・パソコンやスマートフォンを使って答えを調

べるなど) をすること。

- ④ 他の受験者に答えを教えること、カンニングの手助けをすること。
- ⑤ 「解答はじめ。」の指示の前に解答を始めること。
- ⑥ 「解答やめ。」の指示に従わず、筆記具を置かないこと。
- ⑦ オンライン試験において、問題ファイルを送るなど、問題の内容を他者に教えること。
- ⑧ オンライン試験において、解答用紙、下書用紙を封筒に入れていない状態で部屋から持ち出すこと。

2) 上記1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがある。

- ① 項目6および項目7の諸注意を守らないこと。オンライン試験において、項目5の環境が損なわれていること。
- ② 試験時間中に携帯電話やスマートフォン、時計等の音（着信・アラーム・震動音など）を故意に長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ③ 机等に何かを書き付けること。
- ④ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
- ⑤ 試験において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑥ 試験において試験監督者等の指示に従わないこと。
- ⑦ オンライン試験において、監督者の指示なく問題PDFファイルをデスクトップ以外の場所に保管すること。また、ファイルのコピーを作成すること。
- ⑧ オンライン試験において、試験の内容や方法等の詳細を他者と共有すること。
- ⑨ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

9. その他

- 1) 災害等により不測の事態が発生した場合、入学試験に関する情報提供は次のウェブサイト等により行うので、受験の直前は特に注意すること。

【東京大学大学院工学系研究科トップページ > お知らせ】

<http://www.t.u-tokyo.ac.jp/soe/>

- 2) 合格者は、令和3(2021)年9月14日(火)午後4時、工学系研究科Webサイトに掲示する。
- 3) 電話、FAX、メール等による合否の照会には応じない。
- 4) メールアドレス、電話番号等連絡先に変更が生じた場合には、速やかに届け出ること。

問合せ先：

東京大学 大学院工学系研究科 建築学専攻

exam@arch1.t.u-tokyo.ac.jp